



(高等学校学習指導要領(H30告示)解説公民編を基に作成)

公共	倫理	政治・経済
<p>公共的な空間における人間としての在り方生き方 p45 イ(ア)</p> <p>倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>社会全体の幸福を重視する考え方や行為の動機となる公正など義務を重視する考え方についての意見を入力し、学級全員の意見を集約したものを分類してまとめる。</p>	<p>人間としての在り方生き方の自覚 p102 ア(オ)</p> <p>古今東西の先哲の思想に関する原典の日本語訳などの諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を読み取る技能を身に付けること。</p> <p><b>調査活動</b></p> <p>インターネットを活用して、諸資料を収集し、必要な情報を読み取り、考察する。</p>	<p>現代日本の政治・経済 p135 ア(ウ)</p> <p>現代日本の政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けること。</p>
<p>公共的な空間における基本的原理 p47 イ(ア)</p> <p>各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊敬と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>公共的な空間における基本的原理についての意見を入力し、学級全員の意見を集約したものを分類してまとめる。</p>	<p>自然や科学技術に関わる諸課題と倫理 p113 ア(ア)</p> <p>生命、自然、科学技術などと人間との関わりについて倫理的課題を見だし、その解決に向けて倫理に関する概念や理論などを手掛かりとして多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>生命、自然、科学技術などの諸課題を先哲の考え方を基に考察したことを入力し合い、共通点や相違点について分類してまとめる。</p>	<p>現代日本の政治・経済 p135 イ(イ)</p> <p>政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について考察したことを入力し、分類してまとめる。</p>
<p>主として法に関わる事項 p59 ア(ア)</p> <p>法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>模擬裁判を行う際に学習支援システムやクラウドサービスなどを活用して投票し、学級全員の意見を瞬時に把握する。</p>	<p>社会と文化に関わる諸課題と倫理 p115 ア</p> <p>福祉、文化と宗教、平和などについて倫理的課題を見だし、その解決に向けて倫理に関する概念や理論などを手掛かりとして多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>自分たちが他者と協働、共生していくためにはどうしたらよいかについて考察したことを入力し合い、共通点や相違点について分類してまとめる。</p>	<p>現代日本の政治・経済 p139 イ(エ)</p> <p>市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。</p> <p><b>調査活動</b></p> <p>インターネットを活用して、持続可能な財政及び租税の在り方について調べる。</p>
<p>主として政治に関わる事項 p62 ア(イ)</p> <p>政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土(領海、領空を含む。)、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解すること。</p> <p><b>調査活動</b></p> <p>インターネットを活用して、政治参加と公正な世論の形成、地方自治について情報を収集し、地方自治に対する関心を高める。</p>		<p>現代日本における政治・経済の諸課題の探究 p142 イ(イ)</p> <p>少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>社会保障の充実、地域社会の自立、多様な働き方・生き方、防災などの課題について、考察したことを入力し合い、共通点や相違点について分類してまとめる。</p>
<p>主として経済に関わる事項 p69 ア(ウ)</p> <p>職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり(国際社会における貧困や格差の問題を含む。)などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通じて資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>我が国の社会保障制度の在り方について考察したことを入力し、高福祉・高負担か低福祉・低負担か、社会保障制度を持続可能な物にするために考慮しなければならないことなどについて分類してまとめる。</p>		<p>現代の国際政治・経済 p150 ア(イ)</p> <p>貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めること。</p> <p><b>調査活動</b></p> <p>インターネットを活用して、貿易の現状、国民経済と国際収支、国際経済などグローバル化する国際社会の諸課題を探究する。</p>
<p>持続可能な社会づくりの主体となる私たち p74 ア</p> <p>地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述すること。</p> <p><b>調査活動</b></p> <p>インターネットを活用して、持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けて、現代の諸課題について探究する。</p>		<p>現代の国際政治・経済 p150 ア(ウ)</p> <p>現代の国際政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けること。</p> <p><b>調査活動</b></p> <p>インターネットを活用して、現代の国際政治・経済に関する資料を収集し、課題の解決に向けて必要な情報を読み取り、考察する。</p>

			<p>現代の国際政治・経済 p151 イ(イ) 国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。</p> <p><b>意見整理</b></p> <p>国際平和と人類の福祉、国際経済における日本の役割について考察したことを入力し合い、共通点や相違点について分類してまとめる。</p>
<p>内容の取扱いに当たっての</p>	<p>p164 (1) 社会的な見方・考え方を働かせることをより一層重視する観点に立って、社会的現象等の意味や意義、事象の特色や事象間の関連、現実社会に見られる課題などについて、考察したことや構想したことを論理的に説明したり、立場や根拠を明確にして議論したりするなどの言語活動に関わる学習を一層重視すること。</p> <p><b>学校の壁を越えた学習</b></p> <p>遠隔授業を行い、現実社会の諸課題の解決に向けて、当事者や該当地域の同年代の子供たち等と情報の共有や意見の交換を行う。</p>	<p>p164 (2) 諸資料から、社会的現象等に関する様々な情報を効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける学習活動を重視するとともに、具体的な体験を伴う学習の充実を図るようにすること。その際、現代の諸課題を捉え、多面的・多角的に考察、構想するに当たっては、関連する各種の統計、年鑑、白書、新聞、読み物、地図その他の資料の出典などを確認し、その信頼性を踏まえつつ適切に活用したり、考察、構想の過程と結果を整理し報告書にまとめ、発表したりするなどの活動を取り入れるようにすること。</p> <p><b>調査活動</b></p> <p>インターネットを活用して、異なるニュースサイトなどから同じキーワードで記事を収集し、記事の中身を比較・検討する。</p>	